

# 杉の秀

学校教育目標  
ふるさとを愛し、夢に向かって自ら学び、  
心ゆたかでたくましく伸びる「中原っ子」の育成

## 仲良く 笑顔で 協力する 最高の運動会ができました

9月10日（土）は、台風一過、大会開催の判断にも悩むことなく、すばらしい天候に恵れ中原小学校校区大運動会の日を迎えることができました。夏休み明けから、まだまだ暑い中、練習をしてきました。練習期間としては短いものでしたが、子どもたちと職員が一致団結して、運動会を創り上げることができました。



〈堂々の入場行進〉

高学年がリーダーシップを発揮して、他の学年をまとめながら、子どもたちが運動会の練習や準備に主体的に取り組む姿は、さすが「中原っ子」だと感動させられるものでした。その成果が運動会当日の子どもたちの姿に現れていたと思います。

ご家庭の皆様の声援を受けながら、一生懸命競技に臨む姿や、笑顔でダンスをする子どもたちのキラキラした表情がとても印象的な運動会でした。

また、中原保育園の皆さんも、運動会にむけ練習を積み重ねてきてくれ、チームワークのとれた元気一杯のダンスを披露して会場を盛り上げてくれました。園児の皆さんや先生方に感謝いたします。



〈ソーラン節 気合いの入った舞でした！〉

そして、なにより日頃から、中原小学校を支えていただいている、地域の方々や保護者の皆様の力があっての運動会だと感じました。今後ご支援・ご協力よろしくお願いたします。



〈中原音頭 3年ぶりに復活〉

3年ぶりの中原音頭でした。事前に婦人会の皆様にご指導いただきました。当日は、運動会に参加いただいた皆さんで輪になって踊ることができました。ありがとうございました。



〈赤団、白団 両軍ともに全員で心をひとつにしての応援合戦〉



〈赤団、白団ともによくがんばりました〉

これからもチーム中原で進んでいきましょう。

## ドローン体験がありました



9月21日（水）に「きよらの郷の教育・きよら学」の一環として、ドローン体験が行われました。教育委員会主催の事業で「一般社団法人 EDAC」の稲田悠樹先生と崇城大学の生徒さんを講師にして、低・中・高学年で2校時から4校時にかけて行われました。体育館内でドローンを使ったサッカーゲームや設定されたコースを時間内にどれだけ飛ばすことができるのかといった操縦体験をしました。

南小国ならではの貴重な学習体験をとおして、新たな価値を生み出す創造性や自分の将来とつなげて考えることのできる児童が育っていくと思います。

## 中原楽 伝統の舞

9月18日（日）に、雨天のため、熊野座神社での奉納ができず、中原小学校（体育館）で、中原楽の披露が行われました。大人の方々の、笛や太鼓にあわせて、子どもたちが、楽の衣装で舞っている姿がとても印象的でした。



伝統行事を大切に受け継ぎ守っていかれている、地域の方々の思いに触れた貴重な時間となりました。

## 今月の一枚フォト



校庭の大イチョウから、色鮮やかな黄色くまん丸な実が落ちてきました。

